

1. 企画調整課

企画調整係は、所の施設管理や庶務、予算、決算のほか、所の運営に係る企画及び調整に関する業務を行った。

環境情報係と有害汚染物質専任は大気、水質、土壌、騒音・振動について環境調査、情報の収集及び提供等の業務を行った。大気・水質関係の環境調査では、採取された試料の理化学検査については環境科学部門、細菌検査については保健科学部門（微生物）で行い、一部は外部委託により行った。

1) 庶務・所の運営

庶務・経理などのほか、保健環境研究委員会や研修生の受入、こども体験学習会など、所の事務事業にかかる企画及び調整を行った。また、保健環境学習室「まもる一む福岡」の管理運営を行い、その利用促進を図るため市内外の学校や旅行者等へダイレクトメールなどによるPRを実施した。

2) 環境の監視等

(1) 大気

大気汚染防止法に基づく常時監視として、一般環境大気測定局を8局、自動車排出ガス測定局を8局設置し、窒素酸化物、光化学オキシダント、浮遊粒子状物質等の大気汚染物質濃度及び大気汚染に影響を与える風向風速や日射量等について、自動測定機による測定を行った。収集したデータは大気環境監視システムにより関係機関に提供するとともに、インターネットにより市民へ公開した。

「今日の大気の状態」(<http://kankyo.city.fukuoka.jp/eco/taiki/html/>)
携帯電話への配信 i-mode, j-sky (<http://kankyo.city.fukuoka.jp/eco/taiki/html/i/index.htm>)
ez-web (<http://kankyo.city.fukuoka.jp/eco/taiki/html/e/index.html>)

また、自動車交通量の多い主要交差点等10地点で大気環境測定車を用いて大気汚染の調査を行った。

(2) 水質

水質汚濁防止法に基づく公共用水域の常時監視として水質等の状況を把握するため、市内21河川の環境基準点19地点と博多湾3海域の環境基準点8地点について、生活環境項目（月1回）、健康項目（河川年2回、博多湾年1回）、要監視項目（年1回）の調査を行った。

健康項目と要監視項目については検出されない項目は3年1回のローリング方式を採用した。また、河川の補助地点12地点及び博多湾の補助地点3地点について生活環境項目（年4回）、健康項目（河川年2回）の調査を行った。河川と博多湾の底質についても環境基準点で年1回の調査を実施した。

また、市内の主要な海水浴場6地点についてシーズン前とシーズン中に調査を行った。

(3) 騒音・振動

・騒音

騒音規制法に基づく監視として、自動車騒音調査を53地点で実施し、沿道住居等の騒音値を推計・評価した。

また、航空機騒音12地点、新幹線鉄道騒音5地域15地点、在来線鉄道騒音6地域6地点で各年1回の測定を行った。

・振動

振動規制法に基づき、道路交通振動について20地点/年で調査を実施し、新幹線鉄道振動5地域15地点、在来線鉄道振動6地域6地点で各年1回の測定を行った。

(4) 有害化学物質

・ダイオキシン類の常時監視

「ダイオキシン類対策特別措置法」に基づき、一般環境におけるダイオキシン類の汚染状況の常時監視を大気7地点（年4回）、公共用水域水質17地点（年2回）・底質17地点（年1回）、地下水7地点（年1回）、土壌14地点（年1回）について行った。

・有害大気汚染物質の常時監視

「大気汚染防止法」に基づき、一般環境におけるベンゼン等の有害大気汚染物質19物質について4地点（年12回）の常時監視を行った。

・環境ホルモン調査

環境省のリスク評価により魚類に対して内分泌攪乱作用が推察されたノニルフェノール及び4-t-オクチルフェノール、ビスフェノールA、op'-DDTの汚染状況調査を公共用水域水質17地点（年2回）・底質17地点（年1回）について行った。

・化学物質環境実態調査

環境省より「化学物質環境実態調査」を受託し、博多湾において調査を行った。項目は初期環境調査として水質中のタリウム及びハロン-2402等4物質、詳細環境調査として水質中のアミノフェノール及びりん酸トリブチルの2物質を測定し、モニタリング調査用の底質試料採取を行った。

(5) 地下水

地下水については、全市的な汚染実態を把握するための「概況調査」を29地点で行った。また環境基準値を過去に超過した25地点(年1～2回)について「定期モニタリング調査」を実施した。

(6) 酸性雨・フロン

酸性雨調査については、都心部と山間部の2地点(週1回)で実施した。フロンについては、山間部、都心部、臨海部の3地点(年2回)で大気中のCFC濃度を調査した。

(7) アスベスト

環境大気中のアスベスト調査を5地域6地点(年1回)で実施した。

(8) 測定結果の公表

各調査結果の概要は、「平成19年度ふくおかの環境」に記載しており、詳細な各測定結果の報告書も作成している。

・大気環境関連の測定局データや移動測定車、有害大気汚染物質、ダイオキシン類、酸性雨、フロン等の測定結果は「福岡市大気測定結果報告書 平成18年度(2006年度)」。

・水質環境関連の河川水質・底質、博多湾水質・底質、土壌等の測定結果は「福岡市水質測定結果報告書 平成18年度(2006年度)版」。

・各調査の測定結果は福岡市環境局のホームページに掲載。

<http://kankyo.city.fukuoka.jp/shiryo/sokutei/index.html>

<http://kankyo.city.fukuoka.jp/data/kagaku/dioxin/index.html>